

ピアノ・ソナタ「月光」による

朗読劇

月光の夏

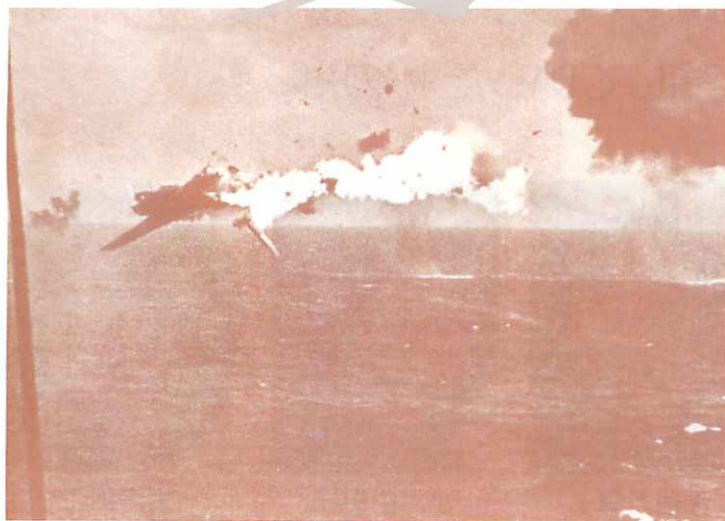
原作・脚本／毛利恒之（講談社文庫「月光の夏」より）

演出／鈴木完一郎・原田一樹

出演／能登 剛 奥山 浩 岸並万里子 小川由樹枝

ピアノ／根岸弥生

最後に想いつきりピアノが弾きたい——
そこには決して過去にしてはいけな
い現実があつた



とき

2013年10月8日(火)

開演／18:45（開場は開演の30分前）

ところ

穂の国とよはし芸術劇場
(プラット)アートスペース

料金 一般 3,000円／学生 1,500円

主催 豊橋に演劇専門劇場をつくる会

後援 豊橋市、豊橋演劇鑑賞会

お問い合わせ 豊橋演劇鑑賞会 tel.(0532)54-1079

〒155-0033
東京都世田谷区代田1-30-13
☎03(3419)2871

劇団東演

写真提供=毎日新聞社 design=eiko oshita

今こそ、命の重さを次世代に伝えよう——

生きたくても生きることが許されなかった青春!

佐賀県鳥栖市——。戦後四十五年のこの年、鳥栖

小学校の古いグラウンドピアノが廃棄されようとしていた。かつて教師をしていた吉岡公子は、そのピアノに忘れられない思い出を秘めていた。そしてピアノを平和の願いの証しとして保存しようという思いから全校集会で生徒たちにその思い出を語る……。

太平洋戦争末期の昭和二十年初夏——。音楽を愛する学徒出身の特攻隊員ふたりが学校に駆けつけ、今生の別れにベートーヴェンのピアノソナタ「月光」を弾き、沖繩の空に出撃していった……。

ピアノソナタ「月光」による

朗読劇

月光の夏

原作・脚本／毛利恒之（講談社文庫『月光の夏より』）

演出／鈴木完一郎・原田一樹

心の目で観る感動のドラマを

朗読劇『月光の夏』は、単なる朗読とは違います。ベートーヴェンのソナタ「月光」のピアノ演奏と（ドラマリーディング）がおりなす、新機軸のライブ・ステージです。

かつて、ラジオドラマは「心の劇場」と言われました。朗読劇もまた、観客の想像の世界をひろげます。のみならず、人間の息吹が伝わる、臨場感のある生の舞台です。名曲の調べとあいまって胸で聴く、心の目で観る、深い味わいの感動のドラマをおとどけます。戦争犠牲者の鎮魂と平和への祈りをこめて——。

（作者／毛利恒之）

彼らが私たちに残していったものは……



能登 剛



奥山 浩



岸並万里子



小川由樹枝



根岸弥生

照明／鷓飼 守 効果／高橋 巖 舞台監督／原野寛之 制作／横川 功

とき

2013年10月8日(火)

開演/18:45 (開場は開演の30分前)

ところ

穂の国とよはし芸術劇場
(プラット)アートスペース

料金 一般 3,000円/学生 1,500円

主催 豊橋に演劇専門劇場をつくる会

後援 豊橋市、豊橋演劇鑑賞会

お問い合わせ 豊橋演劇鑑賞会

tel.(0532)54-1079